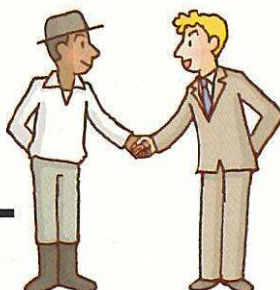


知

ってください! フェアトレードのこと

fair trade

公平な 貿易



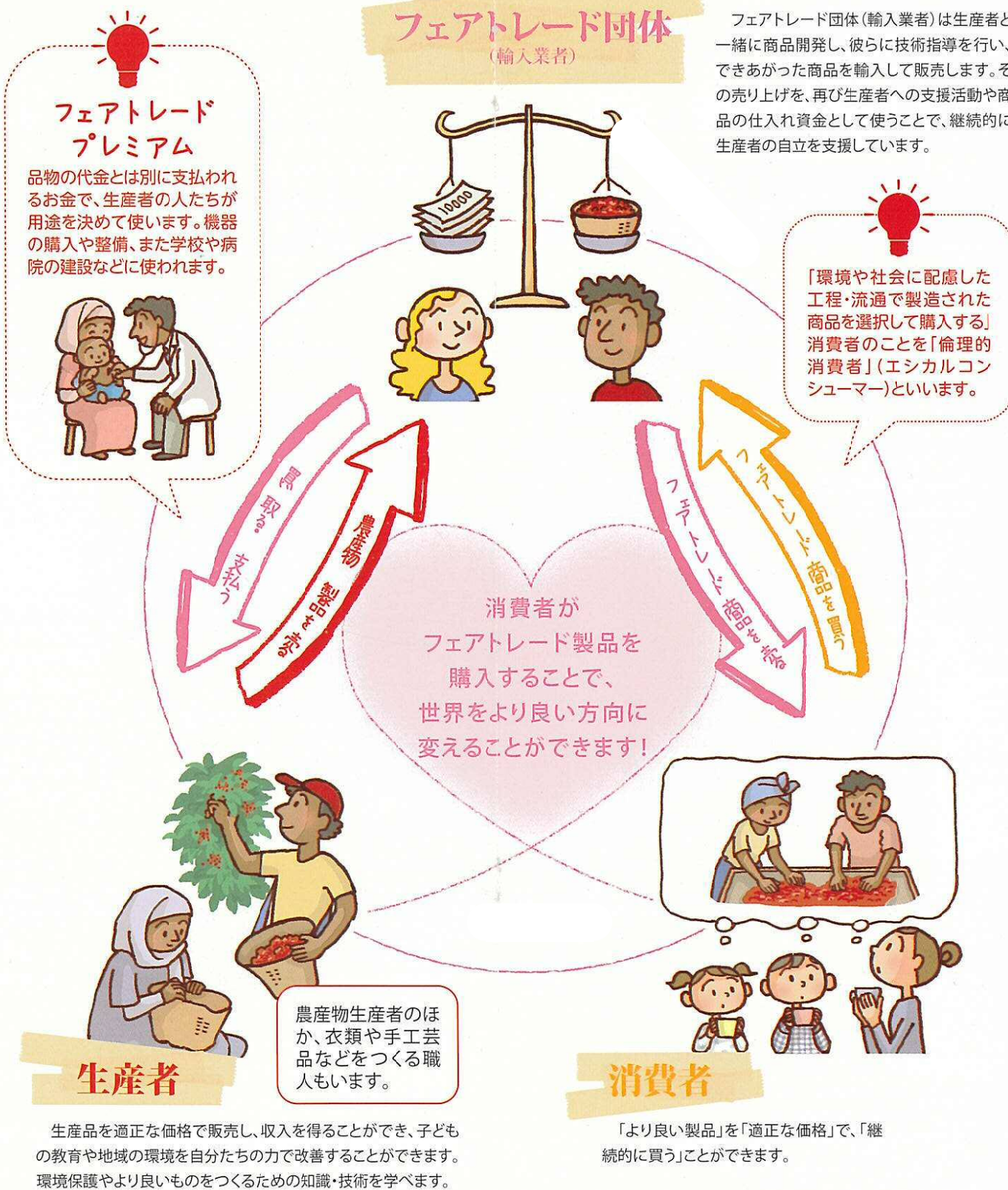
発展途上国でつくられた作物や製品を、「適正な価格」で「継続的に取引」することによって、立場の弱い発展途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」です。

フェアトレードの基準

(世界フェアトレード機関(WFTO)による)

- 生産者に仕事の機会を提供する**
貿易によって貧困を減らすことを目指し、経済的に立場の弱い生産者が収入を得て自立できるように支援します。
- 事業の透明性を保つ**
生産者、消費者などすべての関係者に対して公正に接し、必要な情報を提供します。
- 公正な取引を実践する**
生産者が健全な生活ができるよう配慮して取引し、利益を優先しません。要望があれば、生産者に前払いをします。
- 生産者に公正な対価を支払う**
生産者に、その地域の基準で社会的に受け入れられ、生産者自身が公正だと考える価格を支払います。男女同等の労働に対し、平等な対価を支払います。
- 児童労働および強制労働を排除する**
生産に子どもが関わる場合は、子どもの健全な生活や安全、教育、遊びに悪影響を及ぼさないようにします。国連の「子どもの権利条約」および子どもの雇用に関する国内法や地域法を順守します。
- 性別に関わりなく平等な機会を提供する**
雇用や賃金、研修などにおいて、人種や社会階級、国籍、宗教、障害、性別などあらゆる面において一切の差別をしません。男女に平等な機会を提供し、特に女性の参加を推進します。
- 安全で健康的な労働条件を守る**
生産者が安全で健康的な環境で働くことができるよう、現地の法律や世界労働機関(ILO)で定められた条件を守ります。
- 生産者の資質の向上を目指す**
生産者が技術を向上させ、商品を流通させられるように支援します。また、そのために継続的なパートナーシップを築きます。
- フェアトレードを推進する**
フェアトレードの目的や必要性をより多くの人に知ってもらえるよう啓発します。また、消費者に対して商品の生産の背景について情報を提供します。
- 環境に配慮する**
入手可能である限り、持続可能な生産が確保された資源を原材料に用います。生産過程では環境にやさしい適正技術を使い、包装や輸送にも環境負荷の低い素材や手段を用います。

激しい国際競争の世界では、利益を増やすために生産コストをできるだけ低く抑えようとすると、実際に働いている人たちに支払われる賃金が非常に少なくなる、という問題が起きます。そうした問題を解決するために始まったのが「フェアトレード」運動です。



Q フェアトレード製品にはどんなものがある?

A 多いのはコーヒー、紅茶、チョコレートなどの食品ですが、ほかにも人形や敷物などのクラフト、アパレル製品のほか、切り花やサッカーボールまで多種多様な商品があります。



Q フェアトレード商品かどうか、どうやって見分けるの?

A 日本で流通しているフェアトレード商品は、大きく3種類に分けられます。

- 国際フェアトレード認証ラベル**
 - 製品に対するフェアトレード認証
 - 国際的な製品の認証基準を持つ
 - 大手企業も参加しやすい
- 世界フェアトレード機関のマーク**
 - 団体に対するフェアトレード認定
 - 2014年から製品ラベル認証も開始
- その他のフェアトレード**
 - 各組織の独自基準
 - 生産地と直接取引するケースが多い

「ラベルがついているからフェアトレード」というわけではありません。認証ラベルがなくてもフェアトレードにより途上国支援を行っている企業もあります。

Q フェアトレード商品は高いんじゃないの?

A 確かに、一般的に店頭で並んでいる商品と比較すると割高なことがあります。しかし、たとえばフェアトレードのパナナは安売りのパナナと比較すれば割高ですが、無農薬で栽培されたパナナと比較すれば、そんなに差はありません。そこには「無農薬」や「ハンドメイド」などの価値があります。単純に値段だけで「高い」と決めつけることはできません。

